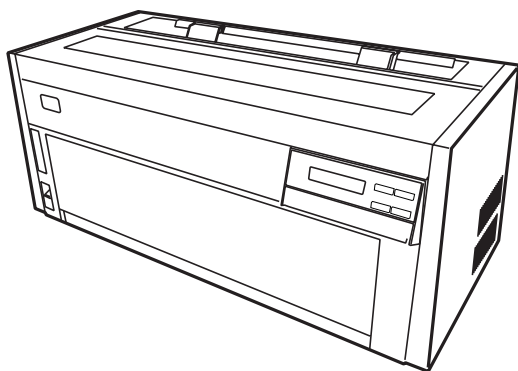


5579-N05 -W

クイック・ガイド



第1版 2014年4月

本書は、製品の改良その他により適宜改訂されます。

ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

IBMは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

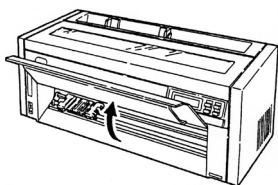
その他、記載されている社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

© Copyright JB Advanced Technology Corporation 2014.

連続用紙のセット

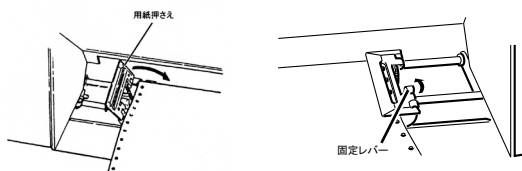
注：防音カバーの図は省略します。

1. 電源を入れ、前面カバーを開けます。

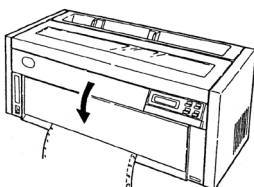


2. 用紙をトラクターにセットしてから、固定レバーを倒してトラクターをロックします。

注：用紙がたるまないように左右のトラクターの位置を調整します。



3. 前面カバーを閉じます。



4. 単票ランプが点灯している場合：

印刷スイッチを押し、印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）にしてから、単票／連続スイッチを押します。



単票ランプが消えている場合：

排出／先頭行スイッチを押します。

用紙が先頭行位置まで送られます。

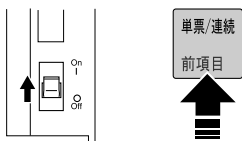


- そのまま印刷を始めるときは、印刷スイッチを押して印刷可状態（印刷可ランプが点灯している）にします。

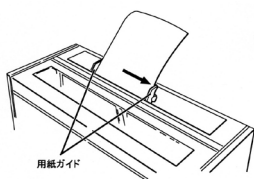


単票のセット

- 電源を入れ、単票ランプが点灯していることを確認します。
単票ランプが消えている場合は、印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）にしてから単票／連続スイッチを押してください。



- 用紙ガイドを用紙の幅に合わせて移動し、（1 mm程度すき間を空けて）用紙をセットします。
このとき、印刷可状態（印刷可ランプが点灯している）にしておくと用紙が自動的に吸入されます。



- 印刷スイッチを押します。
用紙が吸入されます。



先頭行位置の調整

1. 用紙を吸入させます。

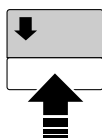
印刷可ランプが点灯している場合は、印刷スイッチを押し、印刷不可の状態にしてください。



2. 先頭行位置を下方に移動するときは、↑微調スイッチを押します。



先頭行位置を上方に移動するときは、↓微調スイッチを押します。



注：スイッチを1秒以上押すと、押している間是用紙が連続的に送られます。

3. 操作パネル・カバーを開けて下段選択スイッチを押し、「ゲダン キノウ」と表示されていることを確認します。

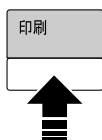


4. 位置決めスイッチを押します。

ブザーが鳴り、現在行が先頭行位置として記憶されます。



5. 印刷を始めるときは、印刷スイッチを押します。



用紙づまりの除去

連続用紙

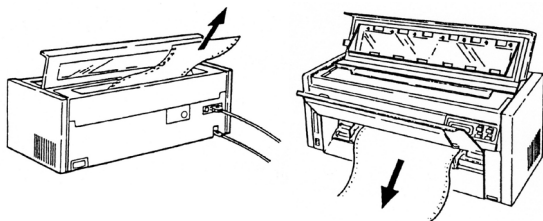
1. 印刷可ランプが点灯している場合には、印刷スイッチを押して印刷不可状態にします。



2. 高速印刷スイッチを2秒以上押します。
ローラーが開きます。



3. カバーを開けて、印字ヘッドを左端または右端へ移動してから、用紙を取り除きます。

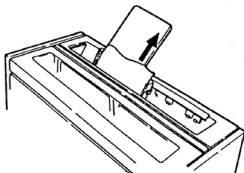


注：印字ヘッドが高温になっている場合がありますので、金属部に触れないようにしてください。

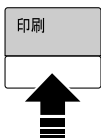
単票

単票がつまると、点検ランプが点灯して「001 ヨウシテンケン」が表示され、印刷不可状態になります。

1. カバーを開けて、印字ヘッドを左端または右端へ移動してから、用紙を取り除きます。



2. 印刷スイッチを押して、点検ランプが消えていることを確認します。



用紙厚の調整

最良の印字品質を保つために自動的に用紙厚を設定します（自動設定モード）。ただし、用紙厚をスイッチ操作によって固定することもできます（手動設定モード）。

用紙厚の調整方法

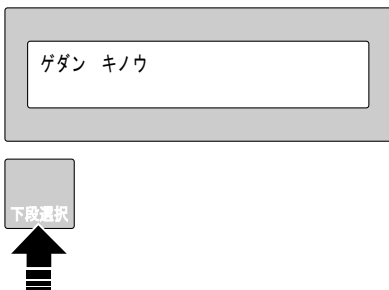
用紙厚が固定されている場合に、誤った用紙厚で使用すると、印字ヘッドの損傷の原因になります。本製品の設置・操作ガイド（サポートCDに収録）3.3「用紙厚の調整」を参照して、用紙厚を正しく設定してください。

機能選択メニューの選択

1. 印刷ランプが点灯している場合には、印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。



2. 下段選択スイッチを押します。

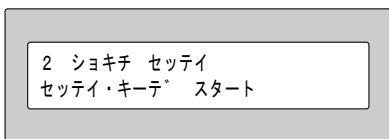


3. 次項目または前項目スイッチを押すと、以下の機能が選択できます。

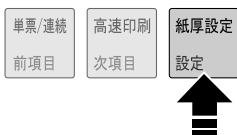
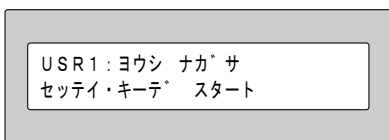
1 インジテスト	印字テストを実行します。
2 ショキチセツテイ	初期設定値を選択します。
3 チョウセイ	罫線調整、左マージン調整、下マージン調整を行います。
4 トレースモード	印字データを16進数のまま印字します。
5 インターフェースセツテイ	インターフェースの設定を行います。
6 シュウリヨウ	機能選択メニューを終了します。

初期設定値の変更（ページ長、用紙モード等）

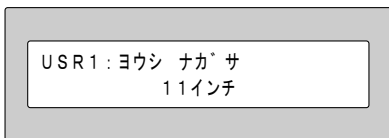
1. 「機能選択メニューの選択」を参照し、「2 ショキチ セッテイ」を選択します。



2. 設定スイッチを押し、次項目または前項目スイッチを押して、変更するメニューを選択します。
例えば、ページ長を設定します。



3. 設定スイッチを押し、次項目または前項目スイッチを押して、設定値を選択します。
例えば、11インチを設定します。

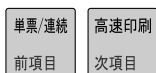
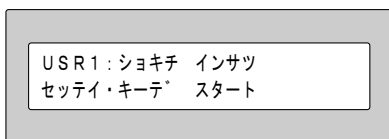


4. 設定スイッチを押します。
初期設定値が記憶されます。

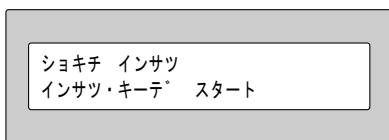


5. 設定を終了する場合には、8.に進みます。

現在の設定値を印字する場合には、「シヨキチ インサツ」が表示されるまで次項目あるいは前項目スイッチを押します。



6. 設定スイッチを押します。



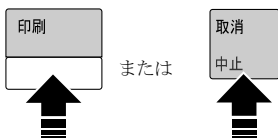
7. 用紙をセットし、印刷スイッチを押します。

設定値が印刷されます。



8. 印刷終了後、印刷スイッチまたは中止スイッチを押します。

初期診断テストが実行され、初期設定モードを終了します。



設定値は、プリンターに記憶され、電源を切っても保持されます。

初期設定項目

ユーザー センタク	ユーザー設定の選択
エミュレーション	自動選択、5577、PPDS、ESC/Pモードの選択
ヨウシ ナガサ	ページ長の選択
カイギョウ ハバ	改行幅の選択
インジ ソクド	印字速度の選択
インジ ハバ	最大印字幅の選択
ブザー	ブザーのオン/オフの選択
カミアツ セッテイ	用紙厚設定値の選択
ミシンメ スキップ	ミシン目スキップのオン/オフの選択
カタハウコウ インジ	片方向印字コマンドの有効/無効
ヨウシ モード	用紙モード上向き/下向き印字の選択
ASF ハイシュツ	この設定は使用しません
カミ ホチキス	紙ホチキス用紙モードのオン/オフの選択
ティアオフ	ミシン目位置に自動で近づけるときの選択
ASF カミアツ	この設定は使用しません
コピー キョウカ	複写紙の印字濃度を濃くする
キャラクター モード	キャラクター・モードのオン/オフの選択
スムージング	スムージング・モードのオン/オフの選択
セイオン モード	静音モードのオン/オフの選択
トップマージン	先頭行位置の設定
イメージ オリカエシ	イメージ・データの最大印字位置での折り返しの選択
レベル E キノウ	レベルEコマンド受信の可/否
コード ページ	日本語コード・ページ932と942の選択
ニホンゴモジセット	IBM日本語文字セットの新/旧の選択
90ネンカイテイ	90年改訂適用あり/なしの選択
カンイヘイセイショタイ	簡易平成書体の有効/無効
デフォルト ANK	半角文字のデフォルト文字の選択

以下はESC/Pモード使用時のみ有効

モジ ピッチ	文字ピッチの選択
モジ コード	文字コード表の選択
コクサイ モジ	国際文字の選択
ジドウカイギョウ	自動改行オン/オフの選択
コウソク モジヒンイ	高速文字品位の選択
LQ モジヒンイ	LQ文字品位の選択

以下はPPDSモード使用時のみ有効

コード ページ	コード・ページの選択
トリケシ モード	即時取消モードの選択
キョウチョウ インジ	強調印字の選択
モジ スケール	文字スケールの選択
AGM	代替グラフィック・モードの設定
モジ セット	PC文字セットの選択
スラッシュユツキ ゼロ	スラッシュ付きゼロ使用の有/無
ジドウ フッキ	自動復帰・改行の選択
フォント スタイル	フォント・スタイルと文字ピッチの選択

ショキチ インサツ	初期値の印刷を実行
-----------	-----------

以下はインターフェース設定時に使用

I/F センタク	データを受信するインターフェースの選択
I/F キリカエジカン	I/F選択が自動選択の場合の切り替え時間
パラレル セッテイ	パラレル・ポートのモードを選択
ネットワーク セッテイ	ネットワークの初期値設定メニュー
DHCP セッテイ	ネットワークのDHCPの設定
IP アドレス	ネットワークのIPアドレスの設定
サブネット マスク	ネットワークのサブネット・マスクの設定
ゲートウェイ アドレス	ネットワークのデフォルト・ゲートウェイ・アドレスの設定
エラー ヒョウジ	ネットワーク上での通信障害発生時に表示をするかを選択
NW モニタ	ネットワーク上でのステータスを操作パネルのランプで点灯させるかを選択

問題判別（症状と対策）

プリンターへの症状の分類を下の表に示します。該当する項目の症状番号へ進んで、問題の解決を試みてください。

該当する症状がない場合または異常が解決できない場合には、販売店へ連絡してください。

なお、症状によっては日ごろのちょっとした注意で再発を防ぐことができるものがあります。そのような症状に対しては、原因と対策の後に「アドバイス」として記載しましたので、ぜひお役立てください。

ランプまたはパネル表示が知らせる異常について	症状 1
電源スイッチ投入時の異常について	症状 2
用紙送りの異常について	症状 3
印字しない、または印字品質の不良について	症状 4
ブザー、異常音について	症状 5

症状と対策

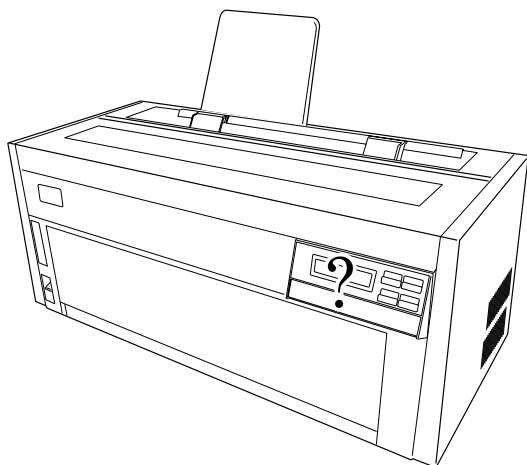
症状1 ランプまたはパネル表示が知らせる異常について

症状	原因と対策
点検ランプが点灯し、「001 ヨウシ テンケン」が表示される	<p>用紙がつまっている。 つまっている用紙を取り除いてください。</p> <p>用紙がなくなっている。 用紙を補給し、印刷スイッチを押してください。</p> <p>用紙のセット不良。 セット位置、用紙サイズ、補給量などを再度確認してください。</p> <p>用紙ガイドの位置が正しくない。 単票用紙を使用するときは、左右の用紙ガイドの幅を用紙幅に合わせて正しくセットしてください。</p> <p>用紙が規格外である。 このプリンターの規格内の用紙を使用してください。また用紙が破れたり曲がったりしている場合には用紙を交換してください（サポートCDに収録されている本製品の設置・操作ガイド 付録B「消耗品仕様」を参照してください）。</p> <p>「アドバイス」 使用済コピー用紙の裏などに印刷すると、用紙が何枚も一緒に送られたり斜めに吸入されることがあり、用紙づまりが起りやすく、また用紙送りローラーなどが汚れやすくなります。</p>
点検ランプが点灯し、「004 カミアツ テンケン」が表示される	<p>用紙厚設定が手動設定(固定)モードになっている場合、用紙厚設定値が用紙の厚さに合っていない。 用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p>
点検ランプが点灯し、「005 カバー オープン」が表示される	<p>上部カバーが開いている。 上部カバーを閉じてください。</p> <p>「アドバイス」 閉じたつもりでも本体とカバーの間に書類が挟まっていると作動しないことがあります。</p>
点検ランプが点灯し、「007 データ エラー」が表示される	<p>データ転送がうまくいかず文字が印字できない。 取消スイッチを押し、始めから印刷し直してください。印刷業務を取り消せない場合は、電源スイッチを切り、30秒ほど待った後、再び電源を入れてください。再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p>

症状	原因と対策
<p>点検ランプが点灯し、「6XX マシン チェック」が表示される</p>	<p>自己診断機能によりエラーを検出した。 電源スイッチを切り、30秒ほど待った後、再び電源を入れてください。再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。 電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p> <p>「アドバイス」 点検ランプと表示部は、プリンターが正常に動作をするのに、障害を検出した場合に点灯表示します。電源を切った後で上部カバーを開いて、印字ヘッド、インク・リボン・カートリッジまたはキャリアー周辺を点検して、これらの動きを妨げる異物（紙片、クリップ、鉛筆など）があれば取り除いてください。また、トラクターが閉じているかどうかも点検してください。</p> <p>印刷中にエラーを検出した。 電源スイッチを切り用紙づまりまたはプリンター内部に異物があれば取り除いてください。その後、電源スイッチを入れてください。再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。 電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p>
<p>製品名 (JBAT 5579 ～) が表示されている</p>	<p>初期診断テスト中。 エラーではありません。ただし、10秒以上続く場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p>

症状2 電源スイッチ投入時の異常について

症状	原因と対策
電源ランプが点灯せず 反応がない	<p>電源プラグが抜けている、または緩んでいる。 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</p> <p>「アドバイス」 通路を横切った所にあるコンセントや、電灯線から電源を取ると、プラグが抜けたり緩んだりしやすく危険です。</p> <p>コンセントに電気がきていない。 別の電気器具と差し替えて確認してください。</p>



症状3 用紙送りの異常について

症状	原因と対策
<p>用紙が送られない 用紙が破れる 用紙がつまる</p>	<p>異物がつまっている。 つまっている異物を取り除いてください。</p> <p>「アドバイス」 プリンターが用紙づまりを検知していない場合でも、中に紙片が残っていたり、プラテンの表面やローラーなどに付着したテープや糊などがその原因になっていることがあります。</p> <p>用紙が規格外の場合（段差のある用紙や穴あき用紙等）、用紙厚設定が手動（用紙固定）設定モードになっている場合、用紙厚設定値が用紙の厚さに合っていない。 用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p> <p>「アドバイス」 印字し始めはうまくいっていても、印字途中で急に用紙づまりが起こり、印字ヘッドが破損したり、リボン送りができなくなったりすることがあります。 特に厚手の用紙、ラベル紙またはマルチ・パーツ紙を使用するときは、事前に確認してください。</p> <p>用紙左右の穴が、トラクター・ピンに合っていない。 用紙の穴をトラクター・ピンに合わせてください。</p> <p>トラクターの用紙押さえが倒されていない。または固定レバーでトラクターがロックされていない。 用紙押さえを倒してください。固定レバーでトラクターをロックしてください。</p> <p>その他の場合 本書12ページの「001 ヨウシテンケン」の原因と対策を参照してください。</p>

症状4 印字しない、または印字品質の不良について

症状	原因と対策
<p>印字しない 「00D セツゾク カクニ ン」が表示される</p>	<p>「インサツ カノウ」表示になっていない。 印刷可ランプが消えている。 印刷スイッチを押してください。 「インサツ カノウ」に表示が変わります。</p> <p>プリンター・ケーブル、USBケーブルまたはネットワークケーブルが外れている、もしくは緩んでいる。 システム・ユニットと各ケーブルを接続し直してください。</p> <p>ネットワークの設定が正しくない。 ネットワーク設定ガイド(サポートCD収録)を参照して、ネットワークの設定を正しく行ってください。</p> <p>インク・リボン・カートリッジがセットされていない。 インク・リボン・カートリッジをセットしてください。</p> <p>用紙厚設定が手動(用紙固定)設定モードになっている場合、用紙厚設定値が用紙の厚さに合っていない。 用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p> <p>その他の場合 本書12ページの「007 データ エラー」の原因と対策を参照してください。</p>
<p>でたらめな印字をする</p>	<p>初期設定のエミュレーションが正しく設定されていない。 初期設定のエミュレーションを正しく設定し直してください(サポートCDに収録されている本製品の設置・操作ガイド 第4章「初期設定値/調整値の変更手順」を参照してください)。</p>

症状	原因と対策
印字がかすれる 印字が薄い	<p>インク・リボンが古くなっている。または乾いている。 インク・リボン・カートリッジを新しいものと交換してください。</p> <p>「アドバイス」 新しいインク・リボン・カートリッジを装着したときに、交換した日付を記入しておくことと交換時期の目安になり便利です。</p> <p>用紙厚の設定が正しくない。 自動設定モードのときは、初期設定において「コク」「フツウ」「ウスク」のいずれかを選択して調整してください。 手動(用紙固定)設定モードのときは、用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p> <p>用紙厚設定が「カミアツ コテイ」になっている。 用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、または販売店にご連絡ください。</p>
印字が欠ける	<p>インク・リボン・カートリッジの装着が不完全。 確実に装着し直してください。</p> <p>インク・リボンの端が折れたまま巻き取られている。 インク・リボン・カートリッジを新しいものと交換してください。</p> <p>用紙厚の設定が正しくない。 自動設定モードのときは、初期設定において「コク」「フツウ」「ウスク」のいずれかを選択して調整してください。 手動(用紙固定)設定モードのときは、用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p>
用紙が汚れる	<p>インク・リボン・カートリッジの装着が不完全。 確実に装着し直してください。</p> <p>用紙厚の設定が正しくない。 自動設定モードのときは、初期設定において「コク」「フツウ」「ウスク」のいずれかを選択して調整してください。 手動(用紙固定)設定モードのときは、用紙厚設定値を用紙の厚さに合わせるか、自動設定モードにしてください。</p>

症状5 ブザー・異常音について

症状	原因と対策
ブザーが鳴り続ける	<p>上部カバーが開いている。 上部カバーを閉めるか、印刷スイッチを押してください。</p> <p>「アドバイス」 閉じたつもりでも、本体とカバーの間に書類が挟まっていると、作動しないことがあります。</p> <p>メッセージが表示されている。 本書12ページの「症状1 エラーコードまたはメッセージが知らせる異常について」および本製品の設置・操作ガイド(サポートCDに収録)第6章「メッセージ集」を参照してください。</p>
異常音がする	<p>プリンターの設置場所が平らでない。 プリンターを安定した平面に移動してください。移動および設置に際しては、プリンターに他のものが触れないようにしてください。</p> <p>インク・リボン・カートリッジの装着が不完全。 確実に装着し直してください。</p>

JBアドバンスド・テクノロジー株式会社

<http://www.jbat.co.jp>